

とうざん

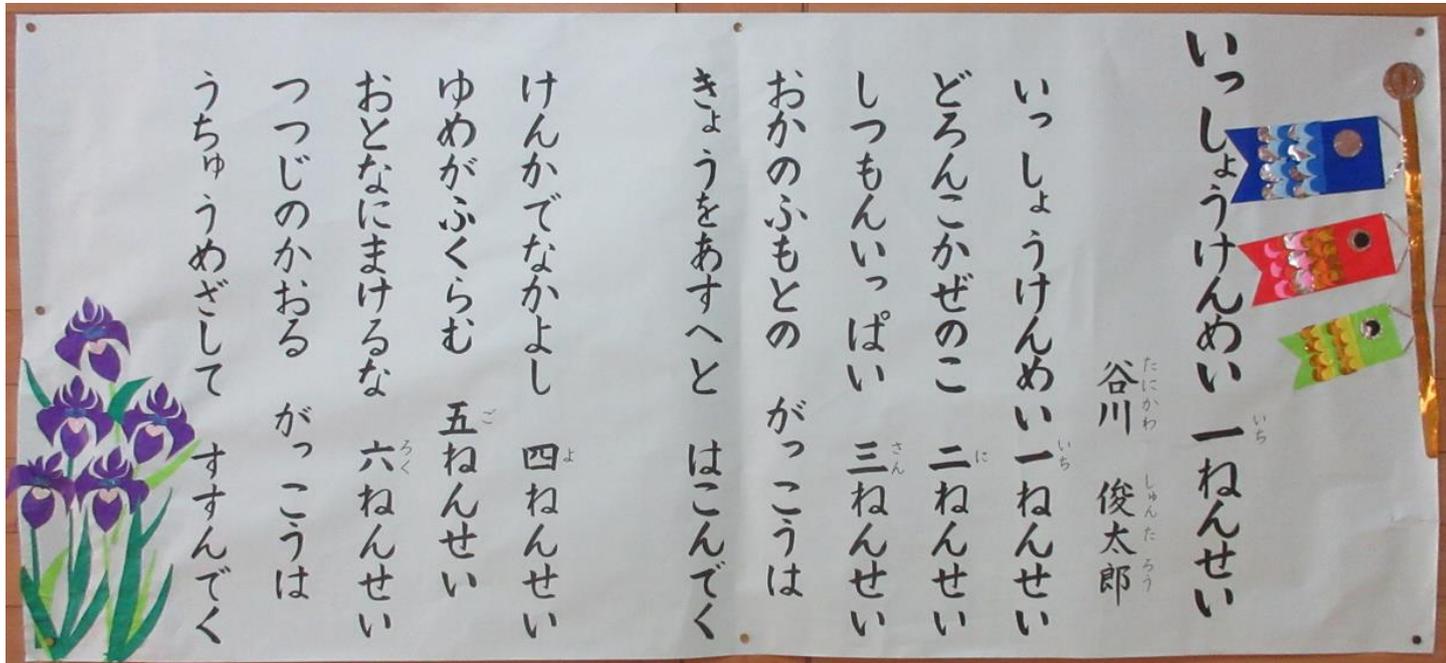


有田町立有田小学校 校長 松尾 寛



陶器市の賑わいの中、
下校する子ども達

さあ、5月が始まりました！！



この詩は、校舎一階の1，2年生の教室横に掲示された「いっしょうけんめいーねんせい」（谷川俊太郎作）です。各学年の子ども達が目標に向かって落ち着いた学校生活を過ごしています。昨日は、全校でスポーツテストを行い、今日は陶器市遠足でした。お子さんの感想は、如何だったでしょうか。

今年度、初の試みで「見える化・聴こえる化」の第一弾として行いました。昨日のスポーツテストの後、陶器市遠足に向けて、縦割りのふれあい班で一人300円のお小遣いでやきものを買うことや、お店でのインタビューを担当する役割を確認しました。その中で3つのミッションを伝えています。

とうきいち えんそく
10じ～1じ45ふん

め ふれあい班で
きょうりょくして
3つの**ミッション**をクリアしよう



ミッション3

ミッション1

**300円で
やきものをかう**

ミッション2

**4かい
インタビューをする**

ひるごはんの後

**「きたときよいも
うつくしく」する**

今回の取組で、区長さんをはじめ、地域の方々、防犯ふれあい隊の方々、保護者の皆様、警察関係の方々、各店舗の皆様、陶器市実行委員会及び観光協会など、色々なご支援を頂き、誠にありがとうございました。

実施後の子ども達のアンケート結果は、連休明けの学校運営協議会や、PTA総会で報告させていただきます。



ふれあい班で、役割を決めている子ども達

スポーツテストを行いました！

昨日は、全校でスポーツテストを行いました。体育館で縦割りのふれあい班で行いました。上級生が下級生のお世話をしながら、上体起こし。長座体前屈、反復横跳び、立ち幅跳びを測りました。それ以外のソフトボール投げ、握力、50メートル走、シャトルランは、それぞれの学級の体育の時間に行います。昨年度は、ソフトボール投げが全国平均を下回っていました。今年も結果に注目します。

ふれあい班(1～6年生)は15名程度で構成しています。1年生も教えてもらったとおり、一生懸命に取り組んでいました。今日の陶器市遠足も同じふれあい班で巡っています。上級生にとっても、年下の子ども達の面倒を見ることは素晴らしいことだと感じました。



上体起こし



長座体前屈



反復横跳び



立ち幅跳び

5月の全校朝会で、読書の話をしました！

4月23日は、「こども読書の日」でした。日本の子ども達が、豊かな想像力と確かな読解力を育むことができるよう法律で制定されました。また、5月12日までが「こどもの読書週間」です。

現在、日本の小学生は、1カ月平均3冊の本を読んでいるそうです。一方、本を全く読まない子ども達も増えています。本を読む子どもとそうでない子どもに二極化しているのが今の日本です。

有田小学校の子ども達は、右記のように昨年度、多くの本を読むことができました。図書室の多久島先生が、子ども達が本を借りに来たときに、1冊は「お話の本を借りましょう。」と声かけされています。絵本や物語、詩集、生きものや乗り物、歴史や音楽の本などもあります。今年度も、有田っ子が冊数だけでなく、いろいろな本と出会い、頭と心の栄養を蓄えてくれることを願っています。

ありたっごは、どれくらい ほんを よんで いるでしょうか？

	1ねんかん	1人	1かげつ
1・2ねんせい	5902さつ	147さつ	12さつ
3・4ねんせい	2778さつ	71さつ	6さつ
5・6ねんせい	3588さつ	120さつ	10さつ

学びの通級教室が、開級をしました！

一斉指導や集団生活、友だち関係で、支援が必要な子ども達を対象に、学習や活動でサポートをされます。「まなびの教室」(通級指導教室)として、大山小学校、曲川小学校、有田小学校で巡回して支援をして頂きます。担当は、八反田高史先生です。

開級式が、先月の21日(金)の朝の時間に行われました。初回でしたので、あいさつをして時間割の確認や学びの約束を確認しました。これから身体全体を動かしたり手先の細かい作業をしたり、文や絵など自分のやりやすい方法で表現したりします。



八反田先生との対面→